A I C H I

産業労働ニュース

（ 産 業 編 ）

No.17　2000.12.11

◆インデックス

①製造事業所の皆様へ～統計調査にご協力ください～
通商産業省が実施する「工業統計調査」、「石油等消費構造統計調査」にご協力ください。

②若手クリエーター4Ｌ展～Live･Love･Life･Laugh～を開催します
当地域で活躍するアパレルを中心にした若いクリエーターのブライダル関連商品・グラフィック・アクセサリーなどの作品展を開催します。

③中小企業管理者研修の受講生を募集します
県内中小企業の経営者、管理者等を対象に、経営知識及び管理応用能力を高めていただくため、「生産管理課程(工業部門)」、「販売管理課程(工業部門)」の 2 つの研修を開催します。

④労務管理チェックをおすすめします
県労政事務所職員が、簡単な自己点検シートで現状を把握し、具体的な善後策を示します。

⑤消費者金融の利用は慎重に！
最近、無理な返済計画による自己破産が増加したり、貸金業に係る悪質商法が横行しています。年末を控え、消費者金融を利用する時の注意点、基本知識などを紹介します。

⑥大気汚染･地球温暖化防止にご協力を
冬は一年中で最も空気が汚れやすい季節です。駐停車時のアイドリングの自粛など大気汚染･地球温暖化の防止にご協力をお願いします。

⑦(財)愛知県中小企業振興公社 中小企業支援センター 経営相談の実施状況(４～１１月)
中小企業支援センターは、中小企業者等の経営の安定・実務上の問題解決のための相談窓口を設け、各分野の専門相談員が相談に応じています。

⑧県関連倒産防止資金融資制度の対象となる倒産企業
県の認定等を受けた倒産企業に一定以上の売掛金債権等がある方は､当融資制度の対象となります。

①製造事業所の皆様へ～統計調査にご協力ください～

通商産業省は、「工業統計調査」、「石油等消費構造統計調査」を平成 12 年 12 月 31 日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を調査します。また、石油等消費構造統計調査は、産業別、規模別、地域別に産業のエネルギー消費の実態を明らかにすることを目的としています。

これらの調査結果は、国や地方公共団体の行政の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などの研究資料、小･中･高等学校の教材など、広く利用されています。

皆様から提出していただく調査票については、統計法に基づき､調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

●問合せ先
企画振興部 統計課 工業統計グループ
電話 052－961－2111　**内線** 2350

愛知県

②若手クリエーター4Ｌ展～Live･Love･Life･Laugh～を開催します

この催しは、当地域で活躍するアパレルを中心にした若いクリエーターの作品展です。

モチーフの4つの「Ｌ」―生活すること(Live)･愛すること(Love)･生きること(Life)･笑うこと(Laugh)は、最も人間らしいことを象徴するというクリエーターたちからのメッセージです。

新鮮な感覚と力強いエネルギーあふれる作品の数々をご覧ください。(入場無料)

○日　時　平成12年12月11日(月)～16日(土)
9:00～16:30

○会　場　愛知県デザインセンター
(名古屋市中区丸の内3-1-6県産業貿易館西館7階)

○内　容　20～30代をターゲットにした、アパレル・ブライダル関連商品・グラフィック・アクセサリーなど

○主　催　愛知県、mosaic☆vision、中部デザイン協会

●詳しいことは
ファックス情報サービス 052-231-6566 ボックス番号「13」
インターネット
http://www.aichi-iic.or.jp/aichiken/press/h12/4l.htm
●問合せ先
産業労働部 産業技術課 デザイン振興グループ
電話 052－231－6351　内線 471

③中小企業管理者研修の受講生を募集します

県内中小企業の経営者、管理者等を対象に、経営知識及び管理応用能力を高めていただくため、「生産管理課程(工業部門)」、「販売管理課程(工業部門)」の2つの研修を開催します。

研修名	生産管理課程(工業部門)	販売管理課程(工業部門)
日　時	平成13年1月16日(火)～2月22日(木)の間で6日間(毎週1回)	平成13年1月18日(木)～2月27日(火)の間で6日間(毎週1回)
場　所	岡崎商工会議所 5階 特別研究室 (名鉄東岡崎駅下車 名鉄バス10分)	愛知県中小企業センター 6階 研修室 (JR名古屋駅,名鉄新名古屋駅下車 徒歩5分)
内　容	工程管理、品質管理など6科目	製品開発、販売促進など6科目
募集定員	各30名	
受講料	各8,000円程度	
申込期限	平成12年12月25日(月) (募集定員になり次第、締め切らせていただきます)	

●申込み・問合せ先
(財)愛知県中小企業振興公社 中小企業支援センター 新規事業部
電話 052－561－4121 内線 228

④労務管理チェックをおすすめします

事業の再構築や新分野への展開など、職場環境の変化は知らず知らずのうちに、新たな労務管理上の問題を発生させていることがあります。

「労務管理チェック」は、就業規則や労働契約を手がかりとして、簡単な診断で労務管理の自己点検と、労働法規に沿った就業規則を始めとする諸規程の整備を支援します。

県労政事務所職員が、簡単な自己点検シートで現状を把握し、問題点を客観的に発見して、具体的な善後策を示します。すぐに解消できない問題は、継続的にフォローアップします。診断、指導等はすべて無料です。

●問合せ先
名古屋労政事務所　電話 052－962－8591
半田出張所　電話 0569－22－4300
東三河労政事務所　電話 0532－54－2582
西三河労政事務所　電話 0564－27－2782
一宮労政事務所　電話 0586－77－4181

⑤消費者金融の利用は慎重に！

最近、無理な返済計画による自己破産が増加したり、貸金業に係る悪質商法が横行しています。年末を控え、消費者金融を利用するときの注意点、基本知識などを紹介します。

1　利用する際の注意事項

近年、無計画な借入れによる多重債務者の増加が懸念されています。

借入れの際は、自分の返済能力を考慮し、無理のない返済計画を心がけましょう。

特に次のことに注意してください。

○利用する前の自己チェック

- 銀行、労働金庫等低利の金融機関を利用できないか検討する。
- 短期間で最小限の借入れを心掛ける。
- 借金返済のための借入れはしない。

○店頭でのチェック

- 貸金業の登録を受けているか、店頭の登録票を確認する。
- 契約内容は、保証人契約も含め事前に書面で十分な説明を受ける。
- 白紙委任状、白地手形は渡さない。
- 支払いの都度、領収書を受取り、保管する。
- 完済後、契約書は必ず返してもらう。

2　貸金業者の利息上限金利

利息の上限は、電話担保金融、日賦金融といった特例を除き、年（365日換算）29.2%です。

なお、この上限金利には、手数料、印紙代等として、貸金業者に支払う金銭も含まれます。

3　金融に関わる悪質商法

最近、多重債務者等を食い物にする詐欺まがいの悪質商法が横行しています。主な手口を紹介しますので、十分注意してください。

○紹介屋

あたかも、自分が紹介したお陰で借入れができたかのように、顧客を巧みに誘導し、実際のところは全く無関係の業者の電話番号を教え、その見返りとして借入れ金額の3～4割の紹介料を要求してきます。

○整理屋

借金の整理のしかたとか、低利切替えの方法を教えるとのふれこみで、顧客に高額の資料を送付してきます。その資料どおりに業者と直接交渉しても問題は解決しないケースが多々あります。

○システム金融業者

主に中小自営業者に対し電話やファックスなどで勧誘し、小切手や手形を担保に月利40%から50%という高金利で融資する者です。

※返済が苦しいなと思ったら早めに相談を!

●苦情･相談窓口、問合せ先
- 産業労働部 中小企業金融課 貸金業グループ
  電話 052－961－2111 内線3335
- 県警察本部住民コーナー
  電話 052－953－9110
- 県民サービスセンター・コーナー、各消費生活センター

⑥大気汚染･地球温暖化防止にご協力を

1 年のうち冬季は、安定した気象条件のもと、暖房用燃料の使用や自動車交通量の増加に伴うエネルギー使用量が増大することにより、窒素酸化物等の大気汚染物質濃度が高くなるとともに、地球温暖化の大きな原因物質である二酸化炭素の排出量が増える季節です。特に 12 月は「大気汚染防止推進月間」及び「地球温暖化防止月間」となっています。

大気汚染･地球温暖化を防止するため、ご協力をお願いします。

○入出荷貨物自動車台数の抑制
○駐停車時のアイドリングの自粛
○より低公害な自動車の使用
○良質燃料の使用や燃焼管理の徹底
○低めの暖房温度の設定など省エネルギーの心がけ

●問合せ先
環境部 大気環境課 規制グループ
電話 052－961－2111　内線 3034

2000.12.11

⑦(財)愛知県中小企業振興公社 中小企業支援センター 経営相談の実施状況(4～11月)

中小企業支援センターは、中小企業者等の経営の安定・実務上の問題解決のための相談窓口を設け、各分野の専門相談員が相談に応じています。平成12年4～11月までの相談件数は、289件で対前年比116%でした。
経営相談は「無料」「秘密厳守」ですので、お気軽にご利用ください。

○経営相談件数(平成12年4～11月) **(単位:件)**

区分	一般相談(経営全般)	会社設立	資金調達	法律関係	特許関係	営業・マーケティング	その他	計
相談件数	79	45	43	43	19	12	48	289
前年同期	98	39	32	30	15	0	36	250

●問合せ先
(財)愛知県中小企業振興公社 中小企業支援センター 経営支援部
電話 052－561－4121 **内線** 244

⑧県関連倒産防止資金融資制度の対象となる倒産企業

関連倒産防止資金融資制度に係る平成12年11月(11月16日～11月30日認定分)の倒産企業は次のとおりです。

＜県認定の倒産企業＞
㈱愛知三和(西春日井郡清洲町)／篠岡建設㈱(小牧市)／東亜建設㈱(名古屋市中川区)／(有)矢作住建(岡崎市)／㈱八田商店(東海市)／田中電気興業㈱(名古屋市南区)／(有)アルファ産業(豊田市)／(有)鈴木建設(半田市)／(有)ハルコーポレーション(名古屋市千種区)

＜通商産業大臣指定の倒産企業＞
㈱フリーウェイ(東京都足立区)／ライフ㈱(東京都中央区)／池田建設㈱(東京都港区)／クリエイト貿易㈱(東京都港区)

●問合せ先
産業労働部 中小企業金融課
融資・金融指導グループ
電話 052－961－2111 **内線** 3333
県信用保証協会 電話 052－454－0550

ニュースの各項目について、さらに詳しい内容を提供しています

●ファックス情報サービス●
①**ファックスで**「052-231-6566」に接続します。
②「**こちらは愛知県産業情報センターFAX情報サービスです**」**というメッセージが流れます。**
③**音声ガイダンスに従い、必要な情報の**ボックス番号と、＃を入力します。**※1、※2**
④スタートボタンを押す**と、指定された情報がでてきます。**※3**
※1 ボックス番号は一桁ずつゆっくり入力して下さい。認識すると音声ガイダンスが入力した情報を繰り返します。
※2 ダイヤル回線の場合、トーン切替が必要です。
※3 ファックスによっては、通信ボタンか手動受信操作を行って下さい(ファックスの取扱説明書を参照して下さい。)

●インターネットホームページ●
愛知県産業情報センター http://www.aichi-iic.or.jp/aichiken/sanro/data/12.11/index.htm

この記事は機関誌等へ再掲されるようお願いします。

愛知県リサイクルマーク
本文用紙は再生紙を使用しています

編集・発行 愛知県産業労働部産業労働総務課広報・企画調整グループ/名古屋市中区三の丸3-1-2 電話(052)961－2111(代)

EXPO 2005 AICHI
成功させよう愛知万博